

国際バカロレア (IB) 教員資格を取得可能な大学①

概要

国際バカロレア教員資格 (International Baccalaureate Educator Certificates: IBEC) は、IB機構が認定し、IB認定校での教授能力があることを証明するもの。
日本では8大学において、IBECを付与できるプログラムがIB機構から認定されている。(R7年度時点)

大学名	開始時期	コース名	学位	IBEC対象プログラム	方式
玉川大学	2014.4	IB (国際バカロレア) 研究コース	大学院	PYP/MYP/DP	対面/オンライン/ハイブリッド
岡山理科大学	2017.4	IB教員養成プログラム	学部	DP	対面
筑波大学	2017.4	教育学学位プログラム 国際教育サブプログラム	大学院	PYP/MYP/DP	対面
都留文科大学	2017.4	教養学部 国際教育学科	学部	PYP/MYP/DP	対面
関西学院大学	2019.4	国際バカロレア (IB) 教員養成プログラム	学部	DP	対面
国際基督教大学	2019.4	IB教員養成プログラム	大学院	MYP/DP	対面
東京学芸大学	2019.4	国際バカロレア教員養成 特別プログラム	大学院	MYP/DP	対面
聖隷クリストファー大学	2021.9	国際バカロレア教員養成プログラム	学部/大学院	PYP	対面
相模女子大学	2028.4 (2026.5認定)	グローバル・エデュケーション プログラム (IB教員養成)	学部	DP	対面

※IBECプログラムを提供する大学に係る費用として、認定料 (認定時1回のみ) 及びライセンス料 (毎年) がある。

※[愛知県教育委員会](#)、[滋賀県教育委員会](#)、[奈良県教育委員会](#)、[高知県教育委員会](#)など、教員採用候補者選考審査において、IB教員資格認定者への加点や特別選考を実施する自治体もある。

国際バカロレア (IB) 教員資格を取得可能な大学②

大学名	認定資格と定員	受講要件	必須単位 (選択単位)	R7在籍者数 (年次累計)	左記のうち日本の 教員免許取得数 (見込み含む)	R6卒業生数 (うち IB校への勤務数)
玉川大学	IBCTL : なし	学士号 (別に履修プログラムあり)	10	33名	19名	24名 (8)
	IBACTLR : なし		30 (10)	1名	1名	1名 (1)
岡山理科大学	IBCTL : なし	同大学在籍 学部生は2年次以上	数学/理科 : 12 グローバル : 8	144名	144名	34名 (2)
筑波大学	IBCTLとIBACTLR 合計 : 10名	大学院入学要件	30	25名	博士前期課程の ため教員免許取得は対象外 (日 本人学生の多くは 既取得)	7名 (2) ※長期履修者がい るため修了者数は 入学者数を下回る
都留文科大学	IBCTL : 40名	高校卒業	6	194名	23名	35名 (4)
関西学院大学	IBCTL : なし	大学ウェブサイト参照	8	69名	69名	非公表
国際基督教大学	IBCTL : なし	大学院入学 教員免許 *CTLは、学部生の受講も可 **詳細は大学ウェブサイト参照	6 (6)	11名	11名	1名 (0)
	IBACTLR : なし		6 (6)	0名	0名	0名 (0)
東京学芸大学	IBCTL : 30名	学士号 日本の教員免許	46 (6)	36名	36名	30名 (2)
聖隷クリストファー大学	IBCTL : 35名 (学部20名、履修証 明プログラム15名)	○学部 : 卒業時に小学校教諭一種免許、 幼稚園教諭一種免許、保育士資格のいずれか を取得予定の学生 ○履修証明プログラム : 大学入学資格と 教員免許及び実務経験が3年以上	10	21名 (学部21、履修 証明プログラム 0)	21名	7名 (0)
相模女子大学	IBCTL : なし	教職課程を履修する者 (学部生) 教員免許状を保有する者 (科目等履修生) 詳細は大学ウェブサイト参照	8	0	0	0

IBECプログラムの資格

概要

IBECプログラムは、指導と学習（Teaching and Learning）及びリーダーシップ（Leadership）の資格において、それぞれ2段階のレベルを有し、合計4種類の資格を提供している。

	指導と学習の資格	指導と学習の資格 （上級）	リーダーシップの資格	リーダーシップの資格 （上級）
資格	指導及び学習における IB 認定 <i>IB Certificate in Teaching and Learning</i>	指導及び学習研究における IB 上級認定 <i>IB Advanced Certificate in Teaching and Learning Research</i>	リーダーシップ実践IB認定 <i>IB Certificate in Leadership Practice</i>	リーダーシップ実践における IB上級認定 <i>IB Advanced Certificate in Leadership Research</i>
目的	PYP、MYP、DP、CPの原則と 実践を身につける。 IBの指導法を理解し、内省的 な実践者としての資質を育む。	IB教育の経験を持つ教員が、 体系的な調査活動を通じてカリ キュラム開発・教育法・評価に関 する理解を深め、知識と実践力 をさらに高める。	IB環境でリーダーシップ を発揮する力を育てる。 IB未経験者は、IB認定校の認定 プロセスを支援できる能力を身につ け、経験者は、効果的なプログラ ムの実施や開発を通じて、学習と指 導を支援する能力を高める。	IBのリーダーシップ文脈におけ る責任や能力を理解し、自身 のリーダーシップ実践を振り返り、 リーダーとしての力と研究・分析 能力を高める。
資格登録 の条件	学士号、または同等の資格を 有すること。加えて、国が認定 する教員資格を有するか、取 得見込みであること。	修士号以上のIB認定大学院 プログラムを修了している こと。 IBプログラムでの教育経験が最 低3年以上あること。	修士号以上のIB認定大学院 プログラムを修了している こと。	修士号以上のIB認定大学院 プログラムを修了している こと。

※国内で取得が可能な認定資格は、指導及び学習における IB 認定（IBCTL：IB Certificate in Teaching and Learning）、指導及び学習研究におけるIB上級認定（IBACTLR：IB Advanced Certificate in Teaching and Learning Research）の2つ。